

事業活動温暖化対策計画に関する事項

<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	変更
-------------------------------------	----	--------------------------	----

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	東京都港区虎ノ門4-1-1 神谷町トラストタワー				
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	日本たばこ産業株式会社 代表取締役社長 寺島 正道				
事業概要	製造業		飲料・たばこ・飼料製造業		
該当する事業者要件	<input checked="" type="checkbox"/>	熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者(大規模エネルギー使用事業者)	前年度の原油換算エネルギー使用量	2,136	kl
	<input type="checkbox"/>	熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者(自動車運送事業者)	県内登録の自動車数		台
	<input type="checkbox"/>	特定事業者以外の事業者			
計画期間	2022年度～2025年度				
温室効果ガスの排出の抑制を図るための基本方針	環境汚染の予防を図るため、環境マネジメントシステムを維持するとともに、方針達成のため環境目的・目標を設定し改善に努める				
温室効果ガスの排出の抑制を図るための推進体制	全部門・関連会社にて構成されたEMSグループにより環境保全の運営を行っている 環境マネジメントシステム名称 ISO14001 適用範囲 日本たばこ産業株式会社(熊本合志) 取得年月日 2007/3/22				
温室効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容	・空調機の適正使用(運転時間及び温度設定の管理) ・照明器具の高効率化(LED照明設備の導入) ・低効率設備の更新(老朽化設備の更新)				
温室効果ガスの排出の状況及び抑制の量に係る目標	温室効果ガス算定排出量	基準年度の実績(A) (2021)年度	前年度の実績 ()年度	目標年度(B) (2025)年度	増減率 ((B-A)/A)
		3,340 t-CO ₂	t-CO ₂	2,500 t-CO ₂	△ 25.1 %
	原単位温室効果ガス算定排出量	基準年度の実績(C)	前年度の実績	目標年度(D)	増減率 ((D-C)/C)
	原単位 234.732 当たり t-CO ₂	原単位 当たり t-CO ₂	原単位 284.420 当たり t-CO ₂	21.2 %	
	原単位の考え方	複数の製品をA製品の処理量に換算した処理量(千トン)当りの排出量(t-co2/千t)			
特記事項	2022年度より、工場稼働時間が変更(15.5h→7.5h)のため排出量は減少するが原単位排出量は増加見込み 熊本県球磨郡湯前町の町有林を借り受け、「JTの森 ゆのまえ」として2009年4月より植林、森林保全活動を行っている				

- 備考 1 のある欄には、該当する内に「レ印」を記入してください。
- 2 「計画期間」は、提出する日の属する年度以降5か年度以内の期間を設定してください。
- 3 「基準年度」とは、原則、計画期間の前年度としますが、事業者が定める地球温暖化対策に係る計画において別に定める基準年度がある場合は当該年度を基準年度とすることができます。この場合、計画期間の前年度の実績を「前年度の実績」欄に記入してください。
「目標年度」とは、計画期間の最終年度をいいます。
- 4 温室効果ガス算定排出量の対象とする温室効果ガスは、エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素とします。
- 5 原単位による目標を設定する場合は、「原単位温室効果ガス算定排出量」欄を記入してください。
「原単位の考え方」欄には、温室効果ガス排出量の抑制に係る取組等が適正に反映されると考えられる指標(生産数量、延べ床面積等)や設定に係る考え方等を記入してください。
- 6 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。